



2025年3月13日

各 位

会社名 アミタホールディングス株式会社
代表者 代表取締役会長 兼 CVO 熊野英介
(コード番号: 2195 東証グロース)
問合せ先責任者 代表取締役社長 兼 CIOO 末次貴英
TEL (075) 277-0378 (代表)

アミタHDと京都府亀岡市、事業連携協定締結合意のお知らせ
～MEGURU STATION®の市内全域展開及び
持続可能社会への移行に向けた取組を本格開始～

アミタホールディングス株式会社（代表取締役会長 兼 CVO:熊野英介、代表取締役社長 兼 CIOO:末次貴英 以下、当社）と、京都府亀岡市（以下、亀岡市）は、2025年3月12日、[昨年9月に締結した「かめおか未来づくりパートナーシップ協定」](#)をより具体的、発展的なものとして実現することを目指し、更なる相互の連携・協力を積極的に推進するため「かめおか未来・エコロジックミュージアムプロジェクト事業連携協定（以下、本協定）」の締結に合意しました。締結式の実施は2025年3月27日を予定しています。

記

1. 本協定の目的・概要

当社と亀岡市は、2024年に締結した「かめおか未来づくりパートナーシップ協定」において、相互の知見、ノウハウ、資源をいかすことで、官民連携でサーキュラーエコノミーを実装したエコシステムを構築し、亀岡市が持続可能なまちへ移行することを中長期的な目標としています。この度、その具体施策として「かめおか未来・エコロジックミュージアムプロジェクト（以下、本プロジェクト）」を立ち上げ、その実現を図る協定の締結に合意しました。当社は本協定での取組を、開発中のサービス「MEGURU STYLE」の戦略的開発案件として位置づけ、亀岡市の持続可能な地域モデルへの移行戦略の策定及び伴走支援の提供により、2030年ビジョンとして掲げている「[エコシステム社会構想2030](#)」の実現に向けた取組を加速させます。

2. 本協定に基づく取組内容（予定）

当社と亀岡市は、次の事項について連携・協力します。

- ・ 同市における地域持続可能社会への移行戦略の策定
- ・ 本プロジェクト推進のための体制の構築・研修・教育
- ・ 互助共助に基づく資源回収ステーション MEGURU STATION®の設置による
亀岡市全域の資源循環

- 農業・食・教育・資源循環などに関する拠点・組織体の設置
- その他、目的の実現に資する事項

3. MEGURU STYLE について

MEGURU STYLE とは、使用済み資源の回収ボックス「MEGURU BOX®」、互助共助コミュニティ型資源回収ステーション「MEGURU STATION®」、地域内で資源を無駄なく循環させる新たなサーキュラーモデル「MEGURU COMPLEX」というハードやそこから得られる情報を活用した、互助共助型かつ無駄のない“社会的”な生活スタイルを促すアミタのサービスです。

地域の4大課題である、人口減少・少子高齢化・雇用縮小・社会保障費増大は、複雑化・深刻化の一途を辿り、今、多くの自治体が新たな地域モデルへの移行を迫られています。当社は MEGURU STYLE を通して、関係人口の増加・地域内の雇用やソーシャルビジネスの創出・互助共助による心身の健康寿命の延伸等に寄与し、これらの課題の統合的な解決を目指します。

■MEGURU STATION®、MEGURU BOX®については[こちら](#)

■MEGURU COMPLEX については[こちら](#)

4. 業績に与える影響

本件が当社の業績に与える影響は軽微です。

以 上

■関連リリース・お知らせ

2024年9月9日

[アミタ HD、京都府亀岡市とパートナーシップ協定を締結～サーキュラーエコノミーを実装したエコシステムの構築による持続可能なまちづくりを目指す～](#)